

経済指標レポート 第245号

(社) 関西経済連合会 経済調査部 (担当: 田村)

Tel: 06-6441-0102 Fax: 06-6441-0443

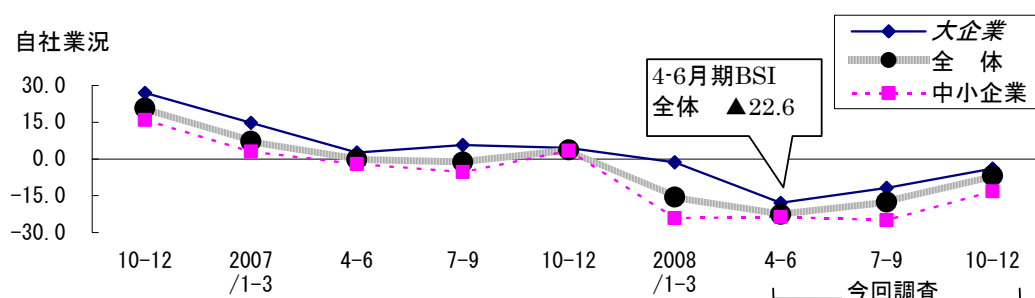
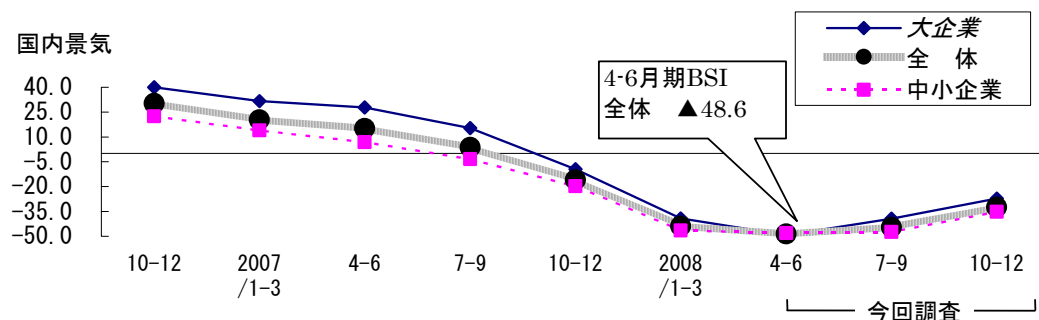
国内景気 BSI ▲48.6 3期連続のマイナス

関経連と大阪商工会議所が5月下旬から6月上旬にかけて会員企業を対象に実施した「第30回経済・経営動向調査」によると、4～6月期における国内景気のBSI（「上昇する」と回答した数から「下降する」と回答した数を引いた数値）は▲48.6となり、3期連続のマイナスとなった。先行きのBSIも7～9月期▲44.6、10～12月期▲32.4と、若干上昇するものの悲観的な見方が続いている。また、生産・売上高、及び、経常利益の4～6月期実績見込は「減少」が「増加」を上回っている。こうしたことから、自社業況の4～6月期のBSIは、▲22.6と2期連続のマイナスとなった。

収益減の要因としては、高騰が続いている原油価格や原材料価格を各企業が十分に製品価格に転嫁できず、収益環境が悪化していることが考えられる。

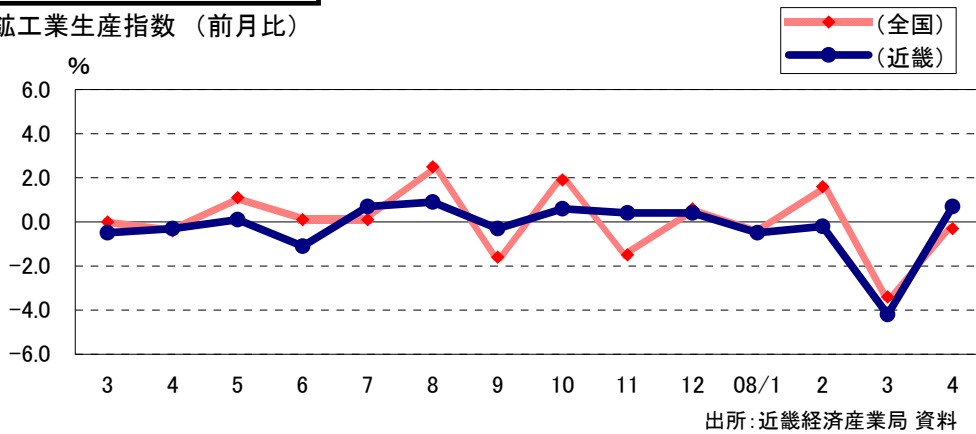
もっとも、2008年度設備投資計画について同調査では、「前年度より増額で実施」18.3%、「前年度とほぼ同額で実施」21.3%、「前年度より減額で実施」19.0%と、設備投資を計画している企業が58.6%（製造業に限ると66.8%）となっている。関西における公共事業は2008年度も縮小傾向にあるが、大阪・神戸のベイエリアにおける工場・物流施設等の建設や、都心部（大阪駅北地区、中之島・淀屋橋エリア等）における多数の開発プロジェクト等が計画されているなど、関西企業の設備投資意欲は依然強い。これら大型プロジェクトが関西の景気の牽引役となることを期待したい。

各指標の動き



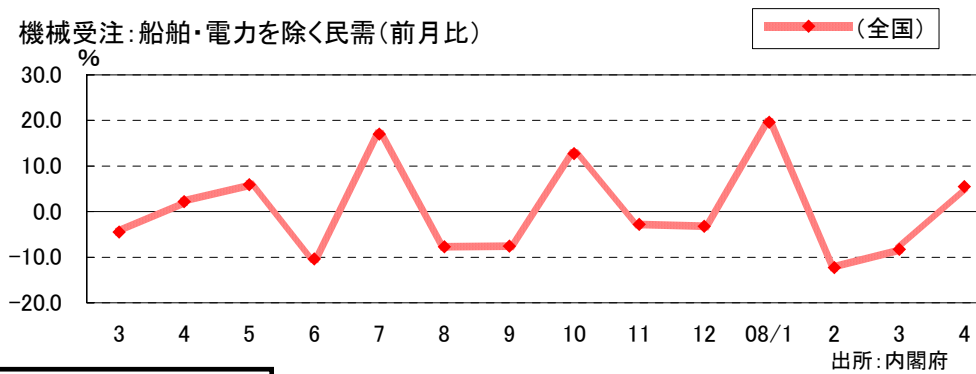
生産・機械受注 上昇

鉱工業生産指数（前月比）



◇近畿は前月比 0.7%増と 4 ヶ月ぶりの上昇。業種別では、一般機械工業、化学工業（医薬品除く）、窯業・土石製品工業が上昇。品目別ではコンベヤ、開閉制御装置、リチウムイオン蓄電池の順に上昇に寄与。

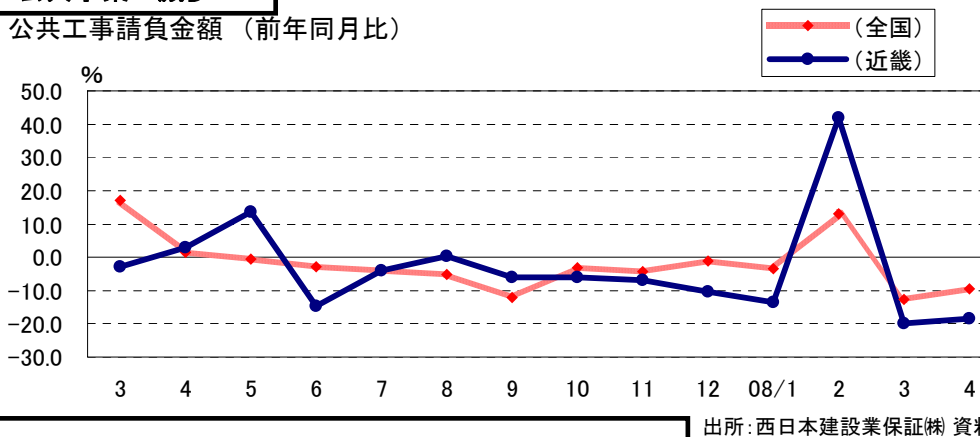
機械受注：船舶・電力を除く民需（前月比）



◇機械受注は前月比 5.5%増となった。業種別の受注は製造業が同 1.9%増、非製造業（船舶・電力を除く）が 8.8%増となった。

公共事業 減少

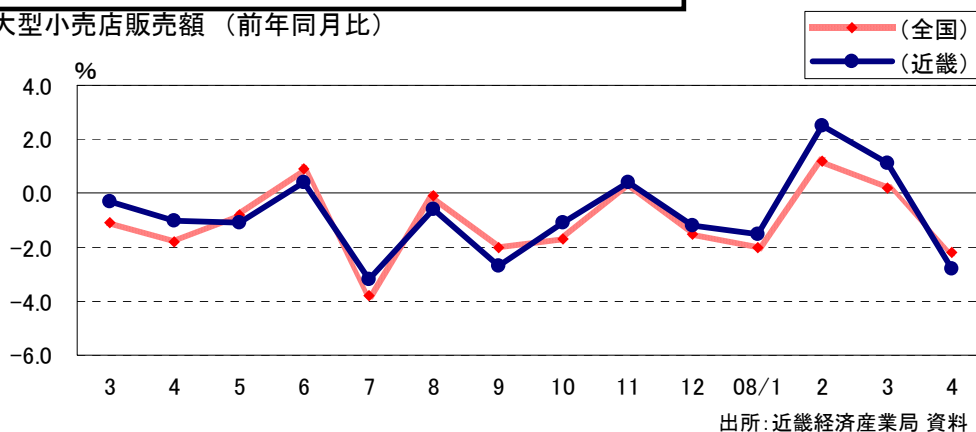
公共工事請負金額（前年同月比）



◇近畿は前年同月比 18.5%減。発注者別では「独立行政法人等」で前年度大型工事（第二名神高速道路等）の反動で大幅減、地域別の請負金額もすべての地域で前年度を下回った。

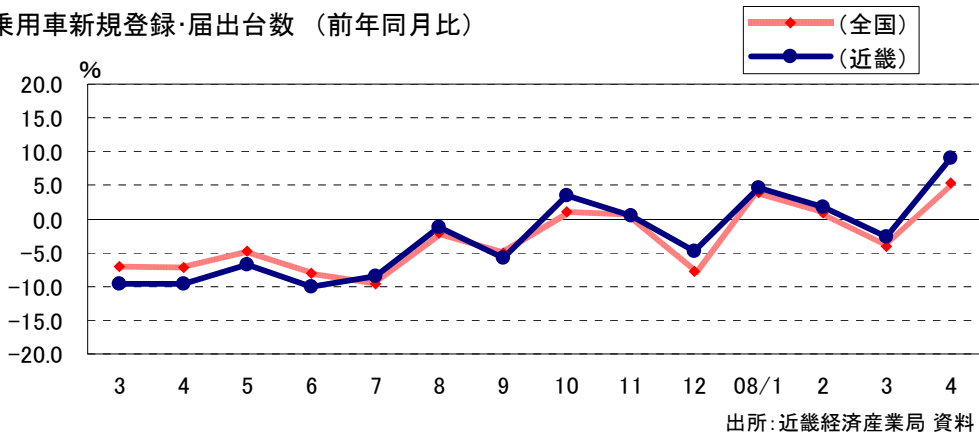
消費・住宅 大型小売店販売は減少、乗用車・住宅は増加

大型小売店販売額（前年同月比）



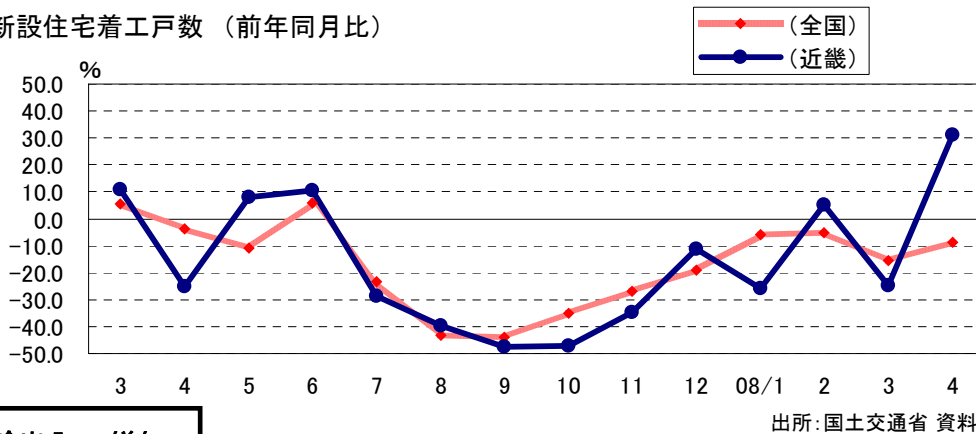
◇近畿は既存店ベースで前年同月比 2.8%減と 3 ヶ月ぶりの減少。業態別では、百貨店同 4.7%減で 14 ヶ月連続のマイナス、スーパー 0.8%増と 16 ヶ月連続のプラス。

乗用車新規登録・届出台数（前年同月比）



◇近畿は前年同月比9.1%と2ヶ月ぶりに増加した。普通車は10月連続、小型車が25ヶ月ぶり、軽四車は13ヶ月ぶりにそれぞれ前年を上回った。

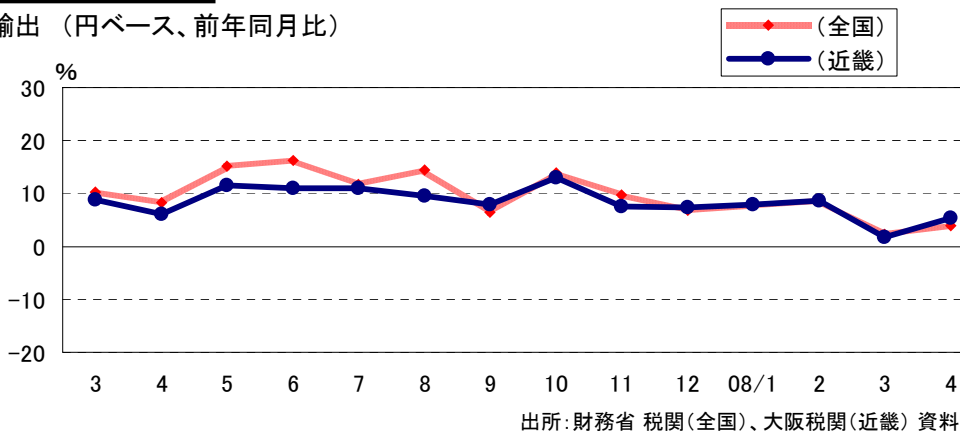
新設住宅着工戸数（前年同月比）



◇近畿は前年同月比31.1%増と2ヶ月ぶりに増加した。持家が15ヶ月連続で前年を下回ったものの、分譲住宅は10ヶ月ぶり、貸家が2ヶ月ぶりにそれぞれ前年を下回った。

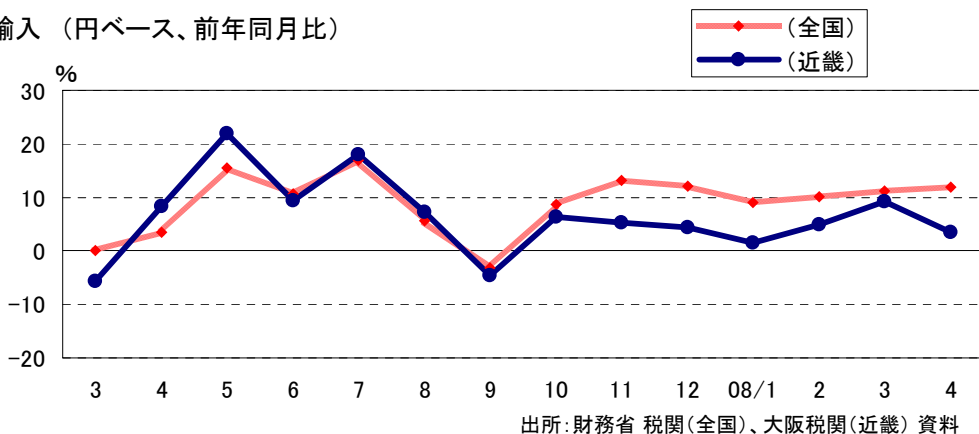
輸出入 増加

輸出（円ベース、前年同月比）



◇近畿は前年同月比5.4%増で73ヶ月連続のプラスとなった。プラスチック、建設用・鉱山用機械が増加。EU、アジア向けは前年を上回ったものの、米国向けの伸び率は6ヶ月連続のマイナス。

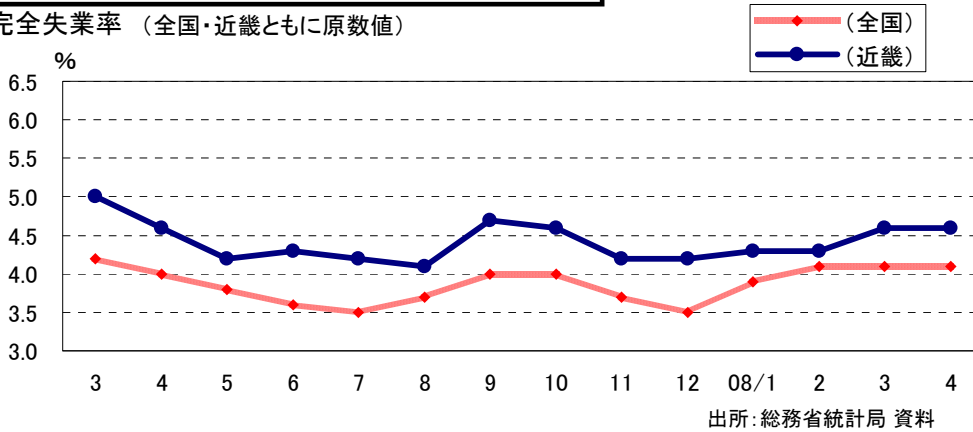
輸入（円ベース、前年同月比）



◇近畿は前年同月比3.5%増となり、7ヶ月連続のプラスとなった。液化天然ガス(LNG)、原油の単価の上昇などにより輸入額が増加。ただし、国別シェア1位の中国、2位のアメリカはともにマイナス。

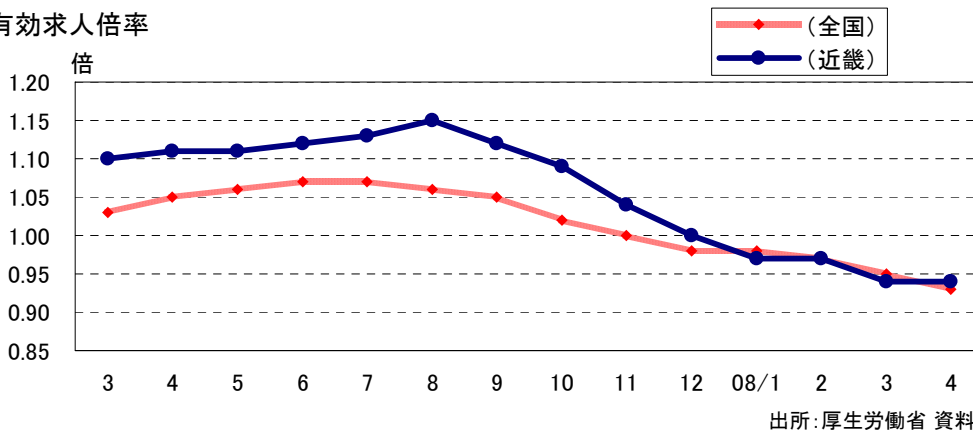
雇用・倒産 雇用は横ばい、倒産件数は減少

完全失業率（全国・近畿ともに原数値）



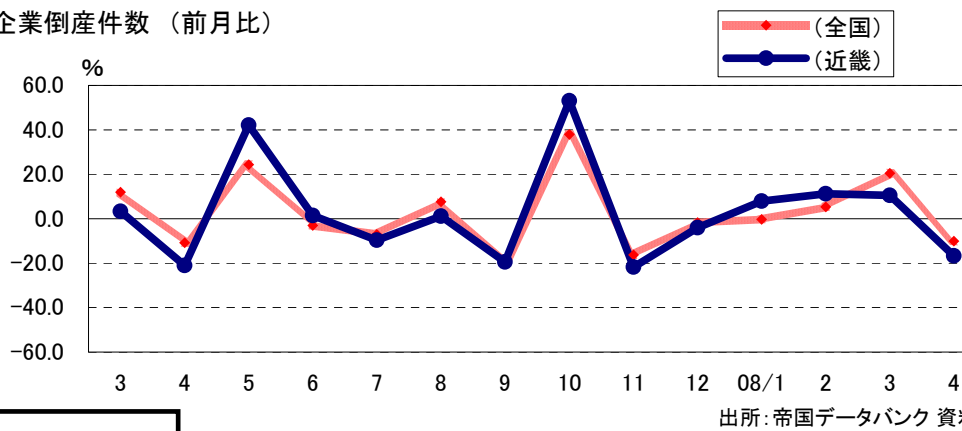
◇近畿の完全失業率は 4.6%で前年同月とかわらなかつた。全国は 4.1%。

有効求人倍率



◇近畿は前月と変わらず、0.94 倍となつた。新規求人倍率は、1.41 倍と前月から上昇した。

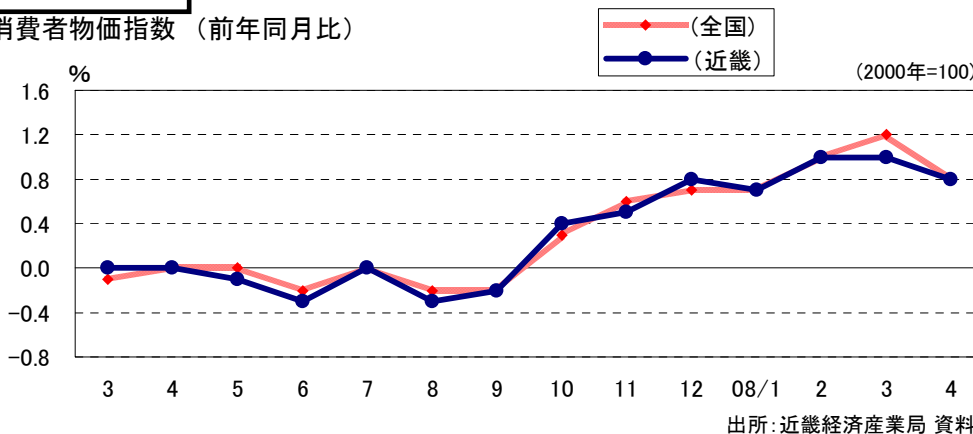
企業倒産件数（前月比）



◇近畿の倒産件数(法的整理による倒産)は前月比 16.8%減。業種別構成比では建設業が 26.9%、次いでサービス業が 22.5%と両者でほぼ半数を占めている。

物価 上昇

消費者物価指数（前年同月比）



◇近畿は 100.7 で前年同月比 0.8%増。7ヶ月連続で上昇している。光熱・水道、被服及び履物、食料などの上昇が大きい。